

つくば支社発

つくば支社のある「みらい平」は、近年目まぐるしく開発されたベッドタウンであり、地域密着・近隣の皆様が気軽に相談できる「よろづ相談所」のようなスタイルを目指し、メンバー11名、日々パワーアップを図り、活動しています。その中の支社の取り組みを2つご紹介いたします。

野球のコーチも務める橋口LAは、県立高校からの依頼で2年、3年生の授業の一環として「FPによるお金の授業」を本年2月から計4回開催しています。総勢80名を対象とし、卒業後に役立つ実践的内容を学べると好評です。毎回楽しみにしている生徒さんが多いのは、距離感が近く親しみやすい橋口LAの性格によるものです。



株式会社パソナ様の年1回のイベント「職博」にてマネーセミナー「お金のトリセツ」を岡村LAが担当し、自分自身の手取りを増やすためのヒントをお伝えしました。大切なお金をどのように使って・貯めていくのかを現在の医療制度やお金の使い方などを、社会情勢も加味した観点での説明でわかりやすいと好評でした。

参加いただいた方がほぼ女性ということで、当セミナーと合わせて、中尾LAによるソープカービング講座も実施しました。石鹼をお花の形に彫ったり、サシェを作ったりと良い香りに包まれ癒しの時間を通してお客様の心を解すお手伝いができました。

「お客様のお役に立ちたい」「楽しく生きていこう」「みんなの笑顔が見たい」それぞれの持つこだわりと得意分野を生かしながらの活動を通じ、お客様のさらなる笑顔に出会えるよう日々これからも進んでまいります。

FORCE-i

AUTUMN ISSUE 2019



名古屋支社発

名古屋支社では、ハウスメーカー顧客への資金相談サポート、住宅の定期点検業務、愛知県法人会の会員企業への福利厚生制度の推進など、ファイナンシャルプランナーとして各LAが得意分野で幅広く、数多くのお客様へのサポートを行っています。

特にハウスメーカー顧客への資金相談サポートについては、定期的に支社内勉強会を実施、情報の共有を図りより良いサポートができるよう心掛けています。その勉強会によって提携ハウスメーカーも少しづつ増え、LAのお客様で住宅購入をしたいと考えている方をハウスメーカーに紹介し成約になったケースもあります。また、他の代理店優績者を支社にお招きして講演会を開催するなど、知識向上、スキルアップなど自分自身の成長とお客様への貢献を意識した支社活動を行っています。



社会貢献活動では、名古屋支社開設時より児童養護施設への訪問活動を実施しております。

6/1には、施設の子どもたちと一緒に花の苗植えと中庭の除草作業を行ってきました。

初めは、緊張し遠くから見ている子どもも時間が経つにつれ、積極的に苗植え作業を行い、自ら進んで草取りをしている子どもも多くいました。

10月には近畿東海営業部として大阪支社との合同研修会も実施する計画です。

今後も一人でも多くのお客様に喜んでいただき貢献できるよう名古屋支社として取り組んで参ります。



お問い合わせ・担当者

発行

 LIFE FORCE SUPPORT
株式会社ライフフォースサポート

〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-22-17 TOC ビル 12F
Tel: 03-6421-7845 <http://www.life-force-support.co.jp>

LFS/d1909003

この度の台風15号で被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一時も早く通常の生活に戻ることが出来る様祈念しております。

こここのところ頻繁に起きる大規模な自然災害、10月からの消費税増税、社会保障不安からくる老後2,000万円問題への懸念、少子高齢化による老々介護問題、隣国との関係悪化等々、私たちの身の回りには漠然とした将来不安からくる“モヤモヤ病”が蔓延しています。

しかしながら、マスコミにモヤモヤを擦りこまれ憂いていても何の問題解決にもなりません。自然災害や政治問題は私たちの手で解決することは困難ですが、全体を俯瞰し正しい情報を得てしっかりと備え、自分はどうしたいのか？どうありたいのか！？という自分の価値観を持つことは出来ると思います。

最近お客様のご要望に応じて「人生100年時代の資産運用」というテーマでセミナー等を開催する機会が増えて、その場でも金融審議会が発表した老後2,000万円問題についての質問をお受けします。ファイナンシャルプランナーの立場からすると、その分析も含めとても良く出来た問題提起であるというのが正直な感想です。

現状の試算では65歳の女性が平均余命である89歳までの24年間に受給する年金の総額は5,500万円。老後の生活をすべて年金で賄うとして毎月約5.5万円が不足するとされていますが、

毎月の出費のうち「教育娯楽費」「交際費」「保険料の見直し」「公共料金自由化による見直し」で毎月の出費は5.5万円をカバーできるというデータもあります。

さらに、充実した老後人生を送るためにお金に働いてもらうという対策もあります。例えば積立投資を、0.1%の金利で30年間毎月1万円投資した場合の資産額は3,605,420円、1.0%では30年後4,199,779円、5.0%では30年後8,357,264円という結果になります。国内株式でもここ10年～15年の期待リターンは5%程度と専門機関では予測していますので、外国株式を組入れるとそれ以上のリターンは十分に期待できると思います。

保障は安く抑えて貯蓄に回す、安い金利下では貯蓄だけでなくお金にも働いてもらうという方法があることを、皆様と一緒に考えさせていただきたいと思います。

当社LFSは、ライフプランニングを通してお客様の“健康”“心の豊かさ”“お金に関するアドバイス”に真摯に向き合い、FPに関するご相談だけでなく不動産事業部、電気小売り事業、相続を含むシニアライフ等の専門機関を設立し、具体的な問題解決に取り組んでいます。

皆様のブレーン・トラスト（信頼できる頭脳）として是非ご相談ください。

代表取締役 安岡 利朗

超高齢化・超低金利時代を生き抜くための知恵： セミナーの開催、参加者が急増

企業主催の従業員様やお客様向けセミナー

ライフフォースサポートでは、ファイナンシャルプランニング業務の一環として企業様や労働組合様などから依頼を受け、各企業の従業員様やその企業のお客様に対してライフプランや、住宅購入に向けてなどの各種セミナーを行っています。

セミナーの開催場所は企業様の会議室や、お客様の集まるショールームです。

セミナーでは複数の方々に向けた情報発信をしますが、参加された従業員様やお客様は「セミナーの内容は理解できたが、自分の場合は具体的にどうして行けば良いのだろう？」との疑問を持たれます。

「自分の場合は確定拠出年金（DC）どの商品を選択すれば良いのか？」とか、「住宅の購入を考えているお客様であれば「無理なく返済できる住宅ローンはいくら位になるのだろうか？」等々です。その個々の疑問にお答えするためにセミナー後にも弊社のファイナンシャル・プランナーがライフプランの作成から具体的な資産形成の手法や金融商品の選び方、また住宅ローンの組み方などそれぞれのニーズに合わせて個別でサポートをしています。最近のケースでセミナー実施企業を退職された方のDCをiDeCo（個人型確定拠出年金）への変更手続きと一緒にしたのですが、「企業とは関係なくなつてもサポートして頂けるんだ」と大変お喜びでした。

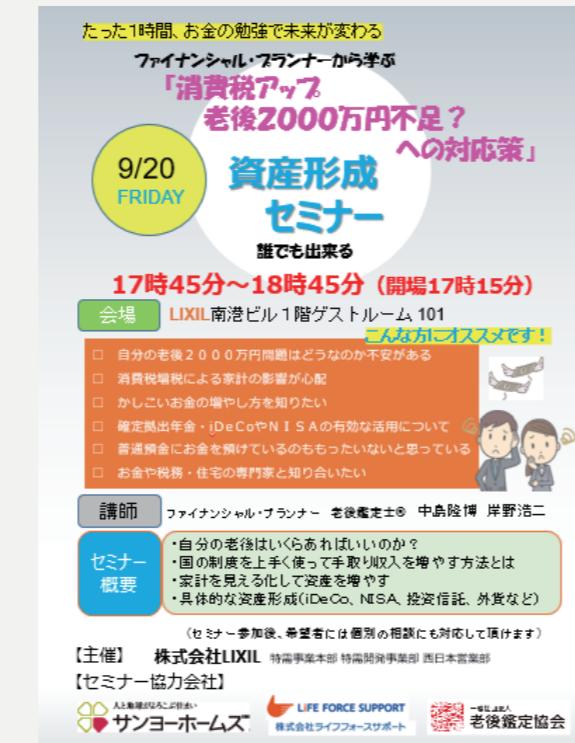
個人様向けセミナー

「マイナス金利」「人生100年時代」「老後2000万円不足問題」などのキーワードがシニア世代だけで無く若い世代の方々でも興味を持たれる方が多く、長い老後に向けて深刻に考える方が増えてきました。「銀行にお金を預けていても全くお金が増えない、でも株など投資で損をするのもイヤ」と私どものお客様からの声が多くなり、そこで同じようなお考えを持つお友達にも集まって頂いて、資産運用の基本などをテーマにミニセミナーをご自宅などで開催してきました。

企業でのセミナーと同じくセミナー後の個別相談に参加された方は、まず保険などの固定費の無駄を減らし、その方のお考えや資産状況に合わせたお金の増やし方で、明るい将来に向けてスタートを切られています。



女性のための 貯蓄力向上セミナー



セミナーでは、投資と投機の違い、ドルコスト平均法（積立て運用）の効果から、今話題のiDeCoや積立NISAなどのメリット、デメリットなどもわかり易くお伝えをしています。約1年前からは広告会社様のご協力も得て、お客様以外の方々に向けても貯蓄力向上セミナーをスタートしていますが、特にキャリア女性の方々が積極的に参加されます。

2025年問題に向けて

団塊世代の方々が後期高齢者になり介護・医療費などの社会保障費の急増が懸念されている2025年問題に向けて、年金に頼らない資産形成のニーズは益々高まります。

またそれに伴い認知症や、相続に向けての問題も増えて来ます。ライフフォースサポートでは、皆様にお役に立てるセミナーや個別の相談を行って参ります。

セミナーのご依頼などは弊社のライフプランアドバイザーまで御相談下さい。



セミナーテーマ	セミナー対象
ライフプラン	子育て世代
	働く女性
	若手社員
	シニア世代
	おひとりさま
資産形成・貯蓄力向上	現役世代
相続対策・就活	シニア世代
保険・年金	一般
医療・介護	一般
住宅・住宅ローン	住宅購入予定者
お金の教育	お子様
認知症予防	シニア世代
脳の活力度アップ (ブレインストレッチ)	一般

小売電力販売スタート



ライフプランの実現に向けて、資金計画の重要性はもちろんですが、もっと重要なものは支出管理です。

将来にわたる収入については状況により変わる可能性を含んでいますが、支出はライフデザインに応じてほぼ確実に発生します。

そこで重要なのが支出のコントロール。その中でも固定費の削減は比較的容易にはじめることができます。家計における固定費（コスト）を効果的に削減することで、ライフプラン上の必要資金の捻出するための一部分とすることが可能なのです。

生活に必要不可欠だからこそ、できるだけ安くできたら有難いものの一つが電気料金。最近、テレビCMや電車広告などで、セット割、とりまとめなどの言葉で頻繁に削減PRがされています。2016年4月に電力の小売全面自由化がスタートし3年以上が経過しましたが、新電力に切り替えた世帯は全体の20%にも満たない状況です。

新電力会社は既に500社を超える企業が参入し各社多様なプランを用意しているものの、「何を選べばいいか決められない」、「手続きが面倒そう」などの先入観から切り替えを躊躇しているものと思われます。

新電力会社のほとんどが従来の電力会社よりも安い料金プランを提供しており、切り替えるだけで継続して電気代が安くなり、デメリットもほとんどないことから検討する価値は十分にあるはずです。

2019年9月から、ライフフォースサポートも販売代理店として電力小売の取扱いを開始しました。

新電力会社「一般社団法人フライギングエステート」が提供する「フライギングエステートの電気、その名も「フラ電」」



料金プランは、主に家庭用電灯にあたる「フラ電ファミリープラン」、事業・店舗用の「フラ電ビジネスプラン」、業務用の「フラ電低圧プラン」、大規模な建物などの「高圧・特別高圧」の4つのプランをご用意しております。

「料金が安くても、他に何かデメリットがあるのでは？」と心配することもあるようかと思います。オール電化や単身世帯など電気使用量が少ない場合では逆に料金が高くなる場合があるなどデメリットの例もありますが、一般家庭では電気料金が削減できること以外は、切り替えに際して特別な手続きや作業はなく、電気の質も変わることなく、インフラも既存のものを使用するため、供給が不安定になる心配などもありません。

併せて、弊社ライフプランアドバイザーによるFPコンサルティングサービスを活用されると、家計のコストダウンを図りながら、お客様のライフプラン実現に向けて、より手厚いご支援がかなうものと考えますので、この機会に是非ご検討されてはいかがでしょうか。